

「第12回 松山市立中央図書館 ビブリオバトル」

開催方法（ルール等）について

※松山市立中央図書館ビブリオバトルは【ビブリオバトル公式ルール】に則って開催します。

1. 発表参加者（バトラー）の発表について <対象：発表参加者>

- (1) 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- (2) 順番に一人**5分間**で本を紹介する。（5分間を使い切ること）

※時間厳守です。持ち時間を過ぎた場合は、そこで発表が打ち切りとなります。

※原稿は持ち込めません。ただし、要点をまとめたメモは持ち込んでもかまいません。
発表する際は、自分の感じたままを自分の言葉で語ってください。

2. ディスカッション・投票について <対象：全参加者（発表参加者及び観戦・投票参加者）>

- (1) それぞれの発表の後に、**参加者全員（聴衆の方も含む）**でその発表に関するディスカッションを**2分**行う。

※時間厳守です。参加者は、発表を聞いて、疑問に思ったことや追加で聞いておきたいことなど、**投票のときの判断材料となるような質問をしてください。**

- (2) 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を、**参加者全員（聴衆の方も含む）**で行い、最多票を集めた本を『チャンプ本』とする。

※発表参加者の話を聞いて、読んでみたいと思った本に投票してください。1人1票です。
発表参加者も投票します。ただし、自分の紹介した作品には投票できません。

3. 今回のビブリオバトル開催に当たってのご注意

- (1) 今回のビブリオバトルは、本のテーマを定めていませんので、下記により自由に選んでください。
 - ①ビブリオバトルでの**紹介本は1冊**（関連本を使って紹介するのは可）とします。
 - ②**コミック、雑誌は不可**。写真集や画集は可能です。
- (2) 当日は公共交通機関や二輪車等をご利用ください。お車の場合は、有料駐車場になります。
- (3) 参加費は、発表参加者・観戦者ともに無料です。

(4) 申込みの段階でビブリオバトルの紹介本が決まっていなくてもかまいません。

その場合は、**申込締切日（8月31日）までに**ご連絡をお願いします。

4. チャンプ特典について

チャンプ特典は、「**図書館で購入する本を最大20冊選ぶことができる権利**」です。

ビブリオバトル終了後、チャンプに直接チャンプ特典の説明をし、必要書類をお渡しします。

1カ月程度、選択する期間を設けます。（学校経由で提出可とします）

- (1) 最大で20冊ですので、無理に20冊選ぶ必要はありません。1冊でも構いませんし、選ぶことができない場合は辞退しても構いません。
- (2) **雑誌は不可**とします。
- (3) 「図書館にすでに入っている本ではないか」等は気にせず、選んでいただいて構いません。
- (4) 選んだ本を全て購入できるとは限りません。図書館側で所蔵できる本かどうか十分検討したうえで購入の可否を決定します。

※今年に限り、上記特典に加え、「子ども本の森 まつやま」のグッズを合わせ授与します。

以上です。ご不明な点がございましたら、中央図書館事務所ビブリオバトル担当までお問い合わせ下さい。

【ビブリオバトル参考図書】

『ビブリオバトルを楽しもう ゲームで広がる読書の輪』

(粕谷 亮美／文 2014年 さ・え・ら書房)

『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム<文春新書>』

(谷口 忠大／著 2013年 文藝春秋)

『ビブリオバトル入門 本を通して人を知る・人を通して本を知る：ビブリオバトル公式ガイドブック』

(ビブリオバトル普及委員会／編著 2013年 情報科学技術協会)

『ビブリオバトルハンドブック』

(ビブリオバトル普及委員会／編著 2015年 子どもの未来社)